

第 36 回 静岡県 U14 新人バスケットボール選手権大会（中学校の部）

大会要項

- 1 主 催 一般社団法人静岡県バスケットボール協会
- 2 主 管 一般社団法人静岡県バスケットボール協会 U15 部会
- 3 後 援 中日新聞東海本社
- 4 期 日 令和 8 年 1 月 1 0 日（土） 1 1 日（日）
- 5 会 場 1 月 1 0 日（土） 男子：静岡市清水総合体育館
女子：静岡市長田体育館
1 月 1 1 日（日） 静岡市長田体育館
- 6 役 員
 - 大 会 会 長 田中敏博
 - 大 会 副 会 長 玉木言明 鈴木隆正
 - 大 会 委 員 長 三浦昭彦
 - 大 会 副 委 員 長 三ツ井涼
 - 大 会 委 員 多嶋洋一 松永康太 木宮敬信 中地良成 佐野和好
後藤孝広 寺崎俊恵 中島洋己 高橋宏典 前原拓章
山崎俊昌 本目可也子 川村 修 鈴木則央 鈴木浩正
井出啓太 杉山康司 岩田覚司 伊藤 忠 原 錠一
原 辰夫 朔 伊作
- 7 競技委員
 - 総 務 委 員 長 三ツ井涼
 - 同 副 委 員 長 土屋善之
 - 総 務 委 員 鶴田太郎 大石覚之
 - 競 技 委 員 長 小田尚人
 - 競 技 委 員 静岡県バスケットボール協会 U15 部会役員
 - 審 判 委 員 長 美澤将史
 - 同 副 委 員 長 横井泰人
 - 審 判 委 員 JBA 公認 C 級以上審判員
 - 会 場 主 任 土屋善之
 - T O 委 員 長 進士昌毅
 - M C 委 員 長 小林義晃

8 大会規定

- (1) 試合形式は、予選リーグ／決勝トーナメント方式とし、3 位決定戦を行う。
- (2) 本大会は、3 チームによるリーグ戦の後、各リーグ 1 位チームが決勝トーナメントへ進出する。
- (3) 本大会には、各地区それぞれ上位 4 チームが参加資格を持つ。
- (4) ベンチには、コーチ、A コーチ、マネージャー各 1 名、選手 1 5 名が入ることができる。コーチは、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。A コーチについては、校長の認めた外部指導者でもよい。マネージャーについては、教職員または生徒とする。

- (5) 組み合わせ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側のベンチを使用し、ユニフォームは淡色とする。
- (6) 試合はすべて、最新のバスケットボール競技規則 (official Basketball Rules)」による。マンツーマンディフェンスの推進については、日本バスケットボール協会より発表された「マンツーマンディフェンスの基準規則」に準じ、マンツーマンコミッショナーを配置し試合を行う。
- (7) 原則として、試合開始時刻より 10 分以上遅れた場合は棄権とみなす。
- (8) 各会場で TO の運営が異なる場合があるため、各チームで確認する。
- (9) 各地区から試合会場への移動を考えて、試合の組み合わせを考慮する。
- (10) ユニフォーム、靴下など、競技規則に従う。
- (11) 1 日目に会場に到着したら、必ず受付を済ませる。
- (12) エントリー変更は、各日、当日の朝 (8 : 30 まで) に大会本部へ申し出る。
- (13) 大会参加チームの大会辞退があった場合は、棄権扱いとし各地区順位の繰り上げはしない。
- (14) 初日の結果で、同地区がすべて勝ち上がった場合については、2 日目のトーナメントは各地区のシード順を考慮して、第 1 シード対第 4 シード、第 2 シード対第 3 シードの対戦とする。

9 受付での提出物

- (1) 参加費 8,000 円
- (2) 参加申込書

10 会場使用上の注意

- (1) バスケットボールシューズで、体育館フロア外にでない。
- (2) 貴重品・荷物は、盗難・紛失がないよう各チームで管理をする。
- (3) 体育館フロアに水をこぼさないように飲料物を扱う。
- (4) ゴミは各校で持ち帰り、館内のゴミ箱に捨てない。各チームで事前指導と当日の見届けを責任持つて行う。
- (5) 体育館をきれいに使用し、器物破損がないようマナーを守る。
- (6) その他詳細は、各会場から記された別紙を読み取り、各チームで徹底をはかる。

11 その他の注意事項

- (1) 万一負傷した場合、最寄りの救急病院については各チームで確認する。
- (2) 応援の保護者に対して以下のことを周知しておく。
 - ① 路上駐車や無断駐車などで、付近の住民や店舗に迷惑をかけない。
 - ② 体育館事務所に、試合結果等の問い合わせをしない。
 - ③ 会場付近では、禁煙とする。(敷地内や周りは禁煙です。)
 - ④ 審判に対する野次・不平を言わない。
- (3) 選手に対して以下のこと指導しておきましょう。
 - ① ユニフォームは、パンツの中にきちんと入れる。(シャツを出すタイプの場合はその限りではない)
 - ② 審判のジャッジに対して、不平を言わない。
 - ③ スポーツ選手として、また中学生として自覚を持った服装・態度で練習や試合を行う。
 - ④ 鳴り物 (メガホンをたたくことなど) による応援は禁止する。